

令和 4年度

事務事業評価表 (令和 3年度 の実績評価)

記入年月日
令和 4 年 4 月 12 日

事務事業名		大和中央公民館管理事業				事業区分		担当		
						新規/継続	継続	事務事業No.	020203000636	
						単独/補助	単独	所属課	090601	
政策体系		政策体系上の位置付け						生涯学習課		
総合計画の施策名		O202 生涯学習・芸術文化活動の推進						生涯学習課		
政策名		O2 生きがいを育む学びのまちづくり						課長名		
施策名		O2 生涯学習・芸術文化活動の推進						グループ		
手段名		O3 ③生涯学習・文化施設の活用						担当者名		
		財務会計上の位置付け				事業期間				
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計			
	01	10	05	02	03	00	単年度繰返し (昭和56年度~)			
法令根拠		桜川市公民館の設置及び管理等に関する条例				公民館管理事業(大)		期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入		

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その1)

(1) 事務事業の概要	
①事務事業の概要(事務事業の全体像)	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順
生涯学習における拠点的な施設として、多様化する学習意欲にこたえるため施設整備を行い、市民に対し施設を貸し出している。 施設人員…行政専門員2名、会計年度任用職員(昼)2名(夜)2名 【委託業務】 ①受水槽維持管理(6月)②清掃業務(毎月)③夜間警備(毎月)④除草管理(年1回)⑤消防設備保守点検(8月、3月)⑥自動ドア点検(年4回)⑦トイレ防臭管理(毎月) 【直営業務】 ①貸館業務(昼・夜)②清掃、除草(除草剤の散布)、庭木の剪定作業③消耗品購入・支払④蛍光灯交換、消耗品の補充	【通年業務】 ・公民館の運営管理としての貸館業務(年間予定作成)・消耗品購入、支払・館内、敷地内清掃、植栽の維持管理、草取り(除草剤散布)・各所の補修改善(壁・床補修、電球交換等) 【その他の業務】 ・委託契約(次年度分を3月に締結)、支払事務(人件費、委託料等) ・消防関連手続き ①防火管理者届出②点検報告書提出(8月)③防火対象物報告(3月) ・消防訓練(年2回届出…9月頃、3月頃) ・防火管理者受講(新規5月・10月、更新10月:1か月前に申込)

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	02年度 (実績)	03年度 (実績)	04年度 (計画)	05年度 (目標)	06年度 (目標)
委託業務維持管理締結 施設使用許可申請受付・調整・使用料徴収・入金 年間行事予定作成・貸し出し	維持管理委託件数	件	7.00	7.00	7.00	7.00	7.00
	開館日数	日	242.00	259.00	292.00	292.00	292.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	02年度 (実績)	03年度 (実績)	04年度 (計画)	05年度 (目標)	06年度 (目標)
大和中央公民館、市民(利用者)	公民館の建物面積	m ²	1,672.00	1,672.00	1,672.00	1,672.00	0.00
	人口		39,122.00	38,422.00	37,852.00	37,282.00	36,712.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	02年度 (実績)	03年度 (実績)	04年度 (計画)	05年度 (目標)	06年度 (目標)
公民館施設を長く使用可能な状態に維持し生涯にわたり市民が学べる場として安心して利用できる場を提供する。	公民館利用件数	件	655.00	733.00	930.00	980.00	1,000.00
	公民館利用者数	人	8,729.00	9,239.00	9,800.00	11,000.00	12,000.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量(事業費)の推移

投入量	事業費	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0		期間限定 総投入量
			県支出金	千円	0	0	0		
			地方債	千円	0	0	0		
			使用料・手数料	千円	0	0	0		
			その他	千円	0	0	0		
			一般財源	千円	8,499	9,740	10,003		
			事業費計(A)	千円	8,499	9,740	10,003		
	正規職員従事人数	人	2.00人	2.00人	2.00人				

03年度事業費 実績(千円)

04年度事業費 予算(千円)

01 報酬	3,844	18 負担金補助及び交付金	32	01 報酬	6,231
03 職員手当等	691			03 職員手当等	710
07 報償費	246			07 報償費	420
08 旅費	100			08 旅費	144
10 需用費	607			10 需用費	612
11 役務費	104			11 役務費	108
12 委託料	1,449			12 委託料	1,536
13 使用料及び賃借料	43			13 使用料及び賃借料	62
14 工事請負費	2,413			17 備品購入費	150
17 備品購入費	211	合計	9,740	18 負担金補助及び交付金	30
				合計	10,003

事務事業名	大和中央公民館管理事業	事務事業No.	20203000636	所属課	生涯学習課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
公民館建設後(昭和56年9月)公民館の老朽化に伴い、維持管理費が増加している。					
(5) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか？					
講堂を使用する利用者等から冷暖房が欲しいという声がある。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
改革改善を行う	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 市民に快適な学習の場を提供することができ、公民館活動の促進が図れる。
有効性	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 市民の生涯学習・コミュニケーションの場として必要である。
効率性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 貸出室の利用状況から考えると利用はまだ増える余地はあるが、大和地区は旧町村で人口が最も少なく、集客効果の高いソフト事業が絡んでこない現状では頭打ちの状況である。また、今年度はコロナウイルス対応により利用を増やすのは困難である。
公平性	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有 市民の生涯学習の場であり必要である。
公平性	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合)
	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 具体的な手段、事務事業名 桜川市は人口集中地域が少ないため、市民がある程度平等に生涯学習活動に参加するためにも、旧町村単位の生涯学習施設は必要と考えられる。
公平性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 施設機能を現状維持し管理するのに必要最低限の予算であり削減できない。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 公共施設の維持管理事業であり公正・公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)													
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	施設老朽化のため、修繕費など緊急事態に対応した予算措置が必要。玄関カーテンウォールのコーキング劣化で雨漏りが発生している件について工事費を予算化した。 その他、緊急ではないが、建物2階配管内部のサビつまり気味のため、次年度以降に要修繕。 これまで2年に1回の特殊建築物定期報告が必要だったが、次回からは3年に1回になる。													
(3) 今後の事業の方向性	(4) 改革・改善による期待成果													
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 現状維持	(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる													
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策	<table border="1"> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> (6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> ⑧	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×
成果	向上													
	維持			○	×									
	低下		×	×										
○施設機能の維持管理をするために、必要な修繕箇所の計画検討 ○予算措置 ○施設の維持管理を適正に実施することにより、いつでも安心・安全に利用できるようにする。														

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A:継続(現状維持) C:終了、廃止、休止 B:継続(改革改善を行う) D:2次評価へ提出	確認欄 <input checked="" type="checkbox"/> 確認